

世界の子どもの本展

—国際アンデルセン賞とIBBYオナーリスト2018—

開催者募集



JBBYは、今年も「世界の子どもの本展」を巡回します!

この図書展は、2018年IBBYオナーリストに選ばれた世界の優れた児童書と、国際アンデルセン賞・作家賞の角野栄子さん(日本)、同画家賞のイーゴリ・オレイニコフさん(ロシア)の作品を展示するものです。その規模は世界61カ国から約200冊!

外出の機会が減っている今だからこそ、身近な地元で、本を通して世界をめぐる旅を楽しみませんか? 様々な言語の原書を手にすることは、地域のお子さんにとっても貴重な体験になるでしょう。

対 象

展示会場を用意可能で、責任を持って開催できる方ならどなたでも

開催期間

2020年9月下旬～2021年3月

巡回セット内容

展示本(約200冊)のほか、1冊ごとのキャプション、解説パネル、日本語版カタログ(閲覧用)、ブックトーク動画(準備中)など

貸出条件

*貸出期間:1会場2週間を原則とする。
*費用:展示物賃借料 80,000円(+消費税)
送料実費 往復3万円程度(発送地域による)
※その他、展示にかかる費用は開催者負担

※ご事情がある場合は、予算や貸し出しの規模などご相談ください。
(半分の量での分割貸出も可能です)

詳細・お申し込み

JBBYウェブサイトをご覧ください。 <https://jbby.org/>

【お問い合わせ】 一般社団法人 日本国際児童図書評議会 (JBBY)

世界の子どもの本展・実行委員会 (JBBY事務局)

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町1-32 出版クラブビル

Tel:03-6273-7703 Fax:03-6273-7708 E-mail:honten@jbby.org <https://jbby.org/>



IBBYオナーリスト (IBBY Honour List)

国際児童図書評議会 (IBBY) が1956年に創設した、世界の優れた子どもの本を集めたリストで、当初は優良賞と呼ばれていました。1980年に「IBBYオナーリスト」と名称をあらため、以来、世界に向けて隔年で発信されています。現在は、文学作品・イラストレーション作品・翻訳作品の3部門からなり、IBBY支部が、世界の子どもたちに読んでほしいと願う、それぞれの国の特徴を持つ最も優れた作品を推薦しています。

2018年版は61カ国50言語191作品が推薦されました。日本からは、文学作品に古内一絵さんの『フラダン』(小峰書店)、イラストレーション作品にスズキコージさんの『ドームがたり』(文:アーサー・ビナード/玉川大学出版部)、翻訳作品に母袋夏生さんの『お静かに、父が昼寝しております:ユダヤの民話』(岩波書店)を選びました。

日本国際児童図書評議会 (JBBY) は、世界の子どもの本が、世界への架け橋になると信じ、子どもたちや子どもの本に関心を持つ人たちに、直接手にとってご覧いただけるよう、IBBYオナーリストの全作品を国内で巡回しています。



国際アンデルセン賞 (Hans Christian Andersen Awards)

1953年に国際児童図書評議会 (IBBY) が創設した、2年に1度選ばれる子どもの本の国際的な賞です。その選考水準の高さから、「小さなノーベル賞 (A Little Nobel Prize)」とも呼ばれ、世界の児童文学に大きな影響を与えています。

受賞者は、IBBY支部が推薦した候補者の中から、国際選考委員会によって選ばれます。2018年は、作家賞を日本の角野栄子さん、画家賞をロシアのイーゴリ・オレイニコフさんが受賞しました。

開催の様子 (2019年度)



奈良県立図書情報館



南栄住宅集会所



大阪府立中央図書館



流山市立中央図書館

一般社団法人 日本国際児童図書評議会 (JBBY)

国際児童図書評議会 (IBBY) の日本支部として1974年に設立されて以来、「子ども・本・平和」をキーワードに活動を続けています。JBBYにはどなたでも入会できます。会費は国内外の子どもの本を結ぶ活動を支えています。詳しくはJBBY事務局までお訊ねください。

「JBBY事務局」〒101-0051 東京都千代田区神田神保町1-32 出版クラブビル5F
Tel: 03-6273-7703 Mail: info@jbby.org <https://jbby.org/>